

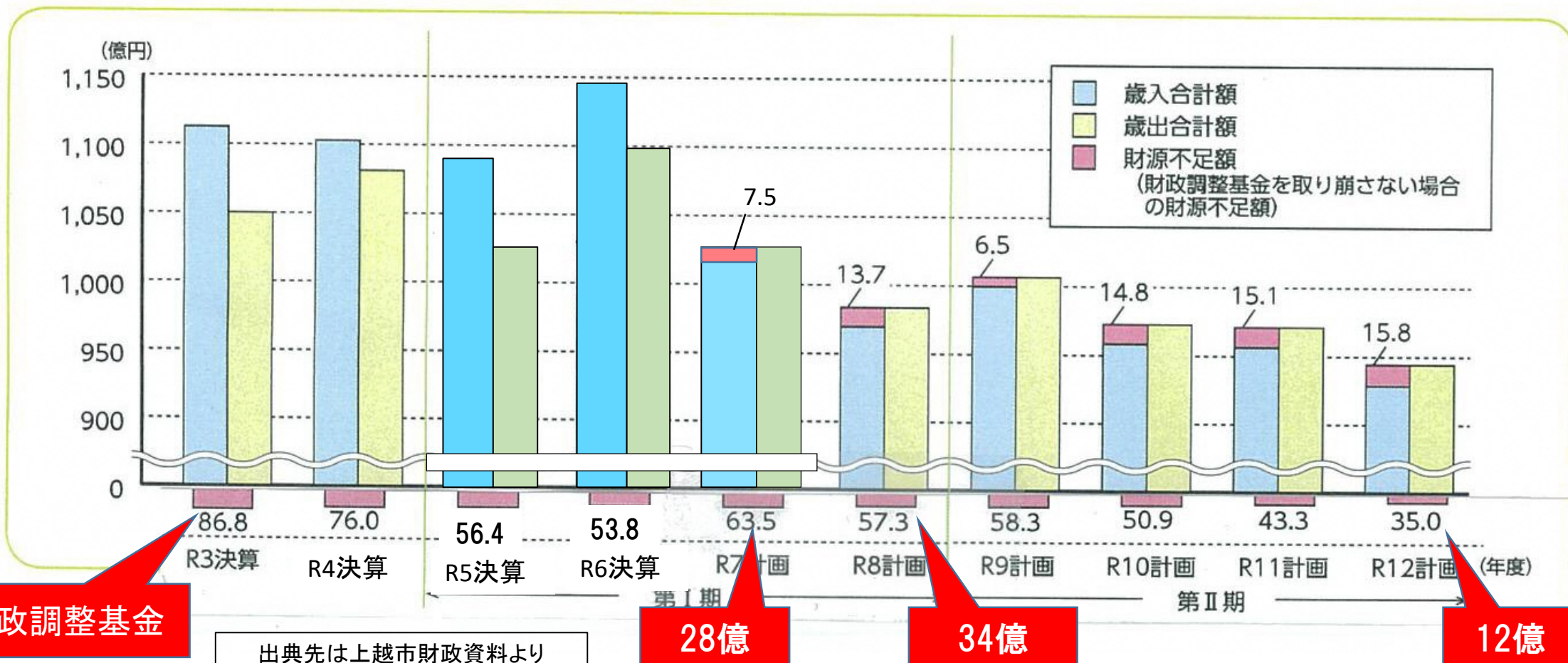
令和8年3月現在の「第3次財政計画」進捗状況

後期計画は単年度収支を黒字にするべきである。

財調は常に60億円を担保して欲しい。

年度別収支計画の概要

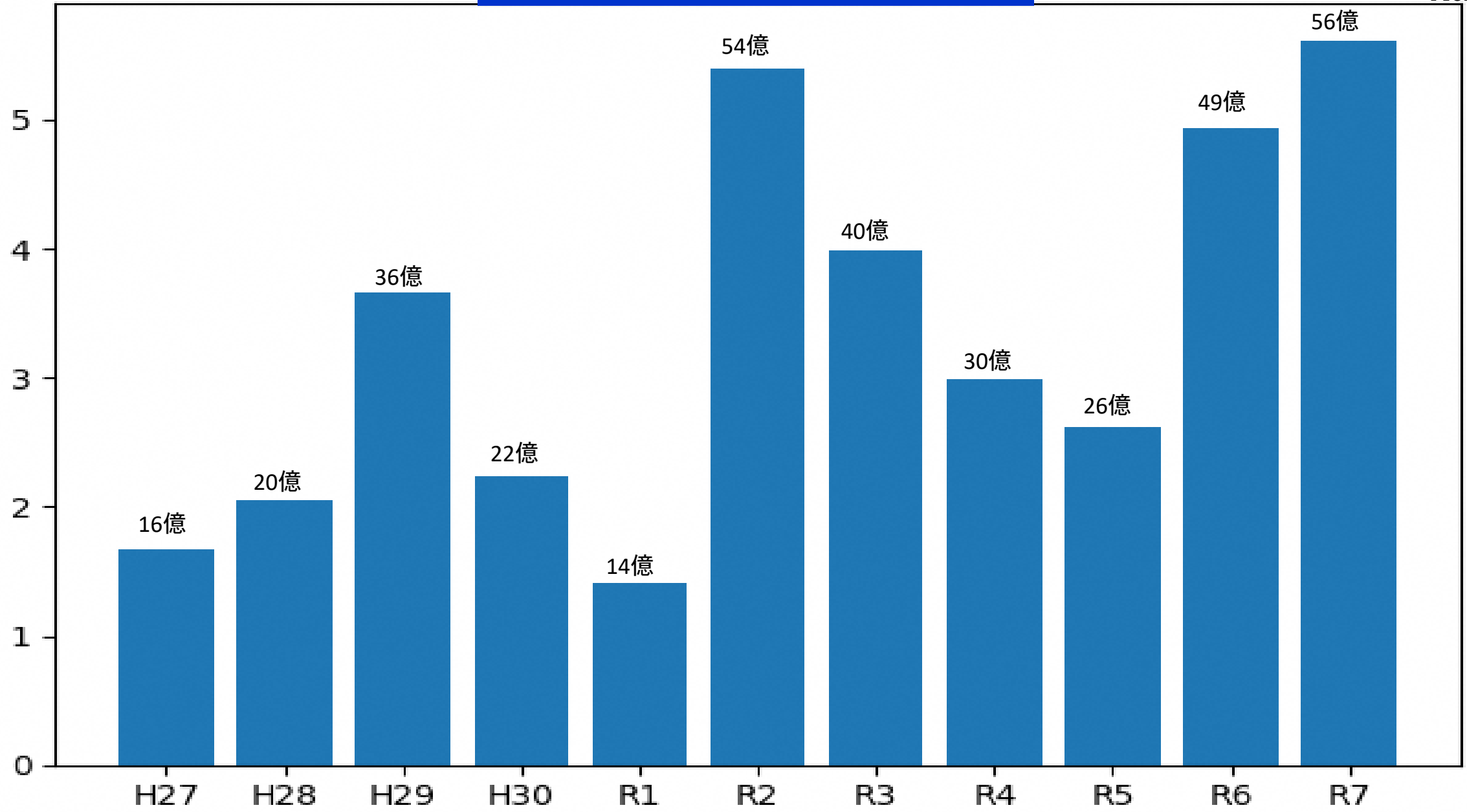
江口修一



市道除排雪委託料過年度決算額

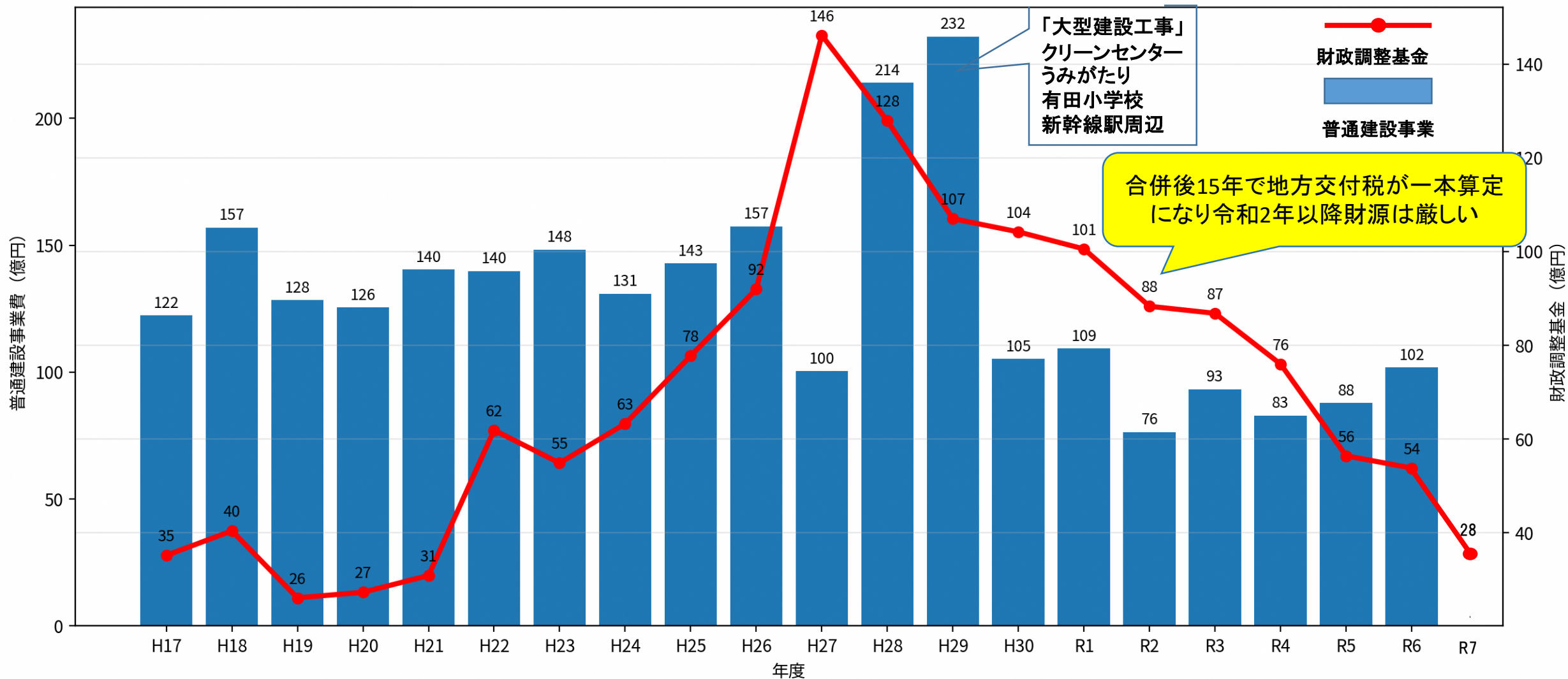
1e6

金額

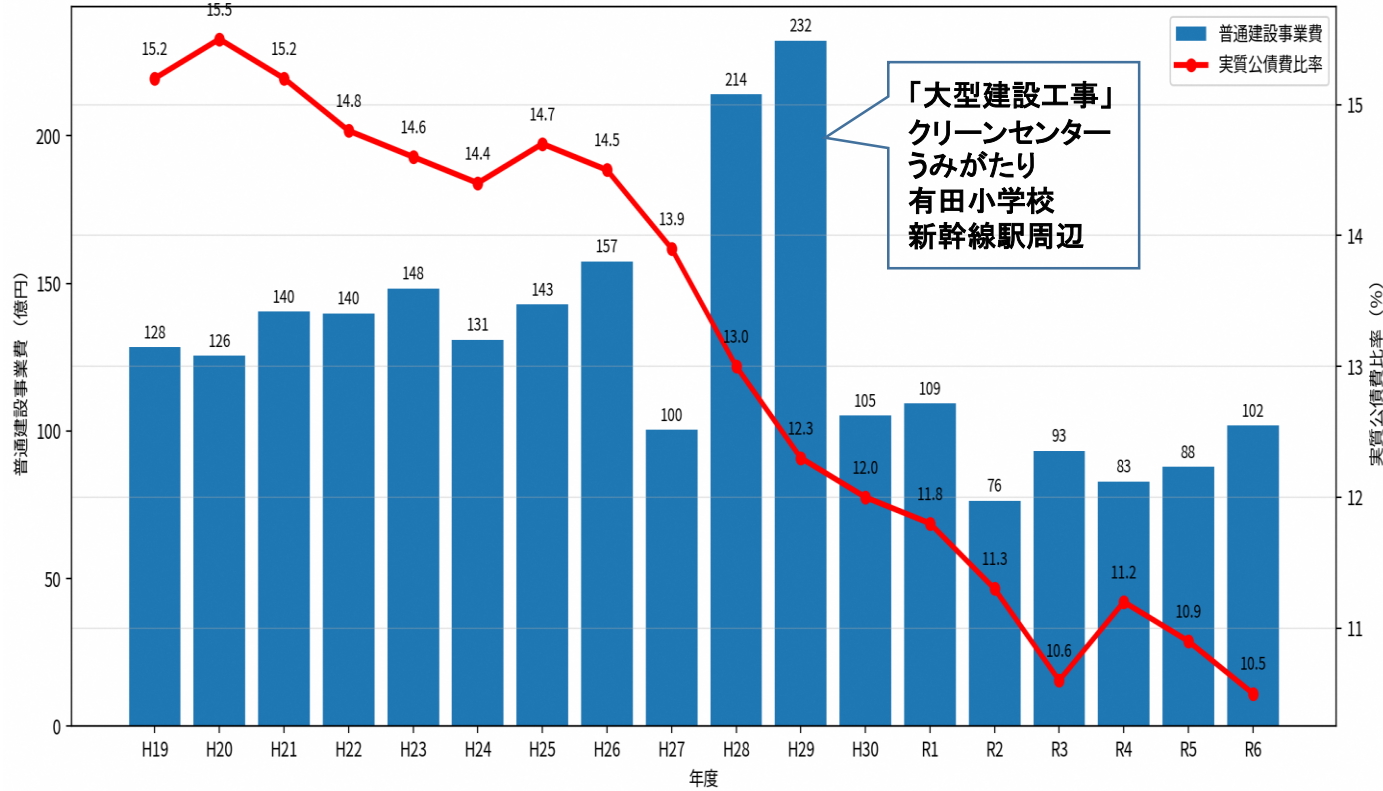


年度

上越市財政調整基金と普通建設事業の推移



上越市 普通建設事業費と実質公債費比率の推移 (訂正版)



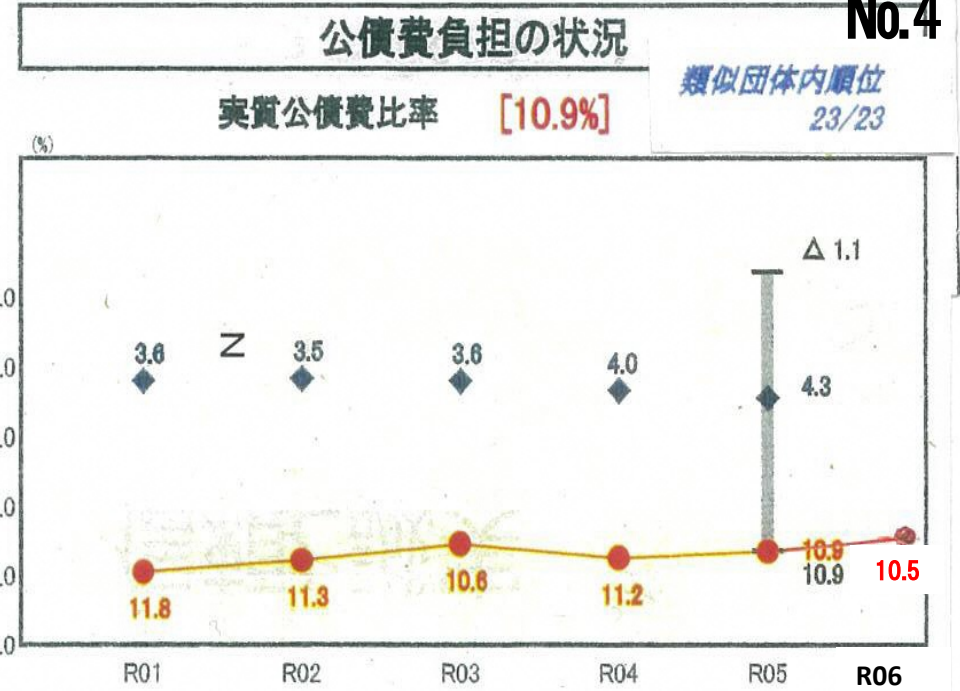
上越市債残高: 1,018億円 (このうち70%くらいは後に国から入ってくる)

「起債(借金の種類)と主な交付税措置率」

- ① 合併特例債 (国70% 市30%)
- ② 過疎対策事業債 (国70% 市30%)
- ③ 緊急防災・減災事業債 (国70% 市30%)
- ④ 公共施設等適正管理事業債 (国50% 市50%)
- ⑤ 一般単独事業債 (国0% 市100%)

* 企業債: 933億円 (下水道810億・水道96億・ガス15億・病院12億)

グラフの中には含まれてない。



実質公債比率(借金返済比率): 令和6年10.5% まだ安全

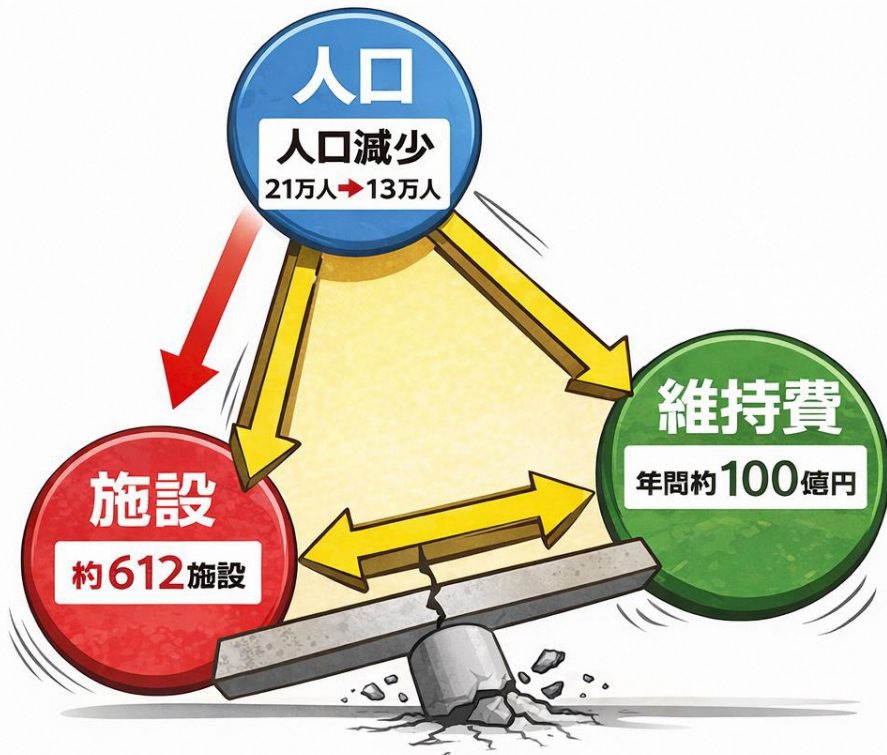
18%以上: 起債許可制(県知事等の許可がいる)

25%以上: 早期健全化(財政健全計画を県に提出)

35%以上: 財政再生(国の管理下で再建を行う必要)

上越市 公共施設の危機

人口減少に対して施設が多すぎ維持費も減らない



構造問題



公共施設問題の方程式



- 1 施設削減
- 2 民営化
- 3 料金見直し
- 4 資産売却

財政改善



上越市の将来人口推計シミュレーション

・令和47年における当市の総人口は、平成25年時点の国立社会保障・人口問題研究所の推計（緑色）と比較して、最新の平成30年の推計（青色）総人口の値は、低くなっている。

